

見る・知る・伝える

南紀熊野ジオパーク認定記念 防災ジオツアー



平成 26 年 9 月 21 日（日） 9 時 30 分～

集合場所：道の駅なち（9時より受付）

（東牟婁郡那智勝浦町浜ノ宮 361-2）

ツアー行程（予定）

道の駅なち == 紀伊半島大水害慰霊碑（井関）にて黙とう == 金山谷 ==
大津浪記念碑（天満） == 休暇村南紀勝浦にて好評「ジオ井」の昼食 ==
宇久井ビジターセンター == 鈴島（三輪崎） == 道の駅なち（15時頃）

参加費 1,000 円（昼食代）

一般募集定員 20 名

**申込方法 裏面の注意事項をご確認の上、氏名・住所・電話番号・性別・年齢を
電話・FAX・Eメールで下記までご連絡ください（9月17日締切）**

南紀熊野ジオパーク推進協議会事務局

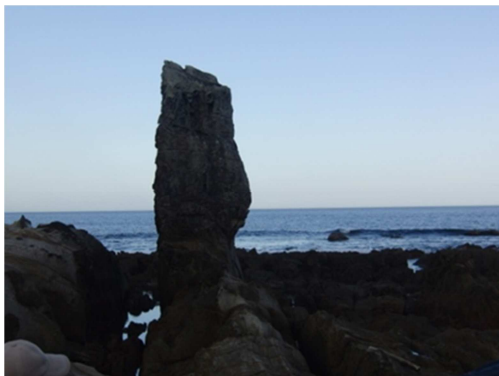
電話 073-441-2780 ファクス 073-433-3590

Eメール e0320004@pref.wakayama.lg.jp

平成 23 年 9 月の台風 12 号により、那智川とその支流流域はとりわけ大きな被害に見舞われました。ツアー当日は、亡くなられた方々への哀悼の意を表し、黙とうを捧げた後、今なお土石流の爪跡が残る金山谷を見学します。安全確保のためヘルメットの着用をお願いします。（ヘルメットはこちらで準備します。）

また各方面に許可をいただいた上での現地見学である旨、ご理解いただきますようお願いいたします。

主催：南紀熊野ジオパークガイドの会・南紀熊野ジオパーク推進協議会



豊かな自然に恵まれた熊野。

けれども、昔から自然がもたらす災害とは無縁ではありません。
今回は、災害の爪跡や先人たちからのメッセージを訪ね、
地震や津波、台風などによる水害について
見て・知って・そして伝えていくためのツアーです。

ツアーのポイント

【金山谷】 平成23年9月の台風12号によって大規模な土石流が発生し、今なおその姿が残る現場。ここで犠牲となられた方もおられます。今回はご遺族、地権者の方々をはじめ国土交通省紀伊山地砂防事務所等、各方面のご理解をいただいた上で実現した見学ですので、黙とうで哀悼の意を示した後、安全を確保するためにヘルメット着用で現地に入ります。

【大津浪記念碑】 昭和の南海・東南海地震による津波について考えます。

【鈴島】 島、ですが歩いて行けます。鈴島の岩場でみられる「これ何？」から、過去の大きな地震などについてわかることがあります！ 他にもいろんな「これ何？」があるので探してみましょ。



注意事項

- ・小雨決行。ただし、天候や災害等により中止または内容を変更することがあります。中止の場合は前日までに連絡します。
- ・行動中の事故や急病にはできる限りの対応をいたしますが、健康管理、安全注意には各自十分ご留意の上、ご参加ください。
- ・万一に備えて傷害保険に加入しますが、これを超える賠償責任は負いかねますことを、あらかじめご了承ください。
- ・移動は主にバスを利用します。(無料)
- ・歩きやすい服装、靴での参加をお願いします。飲み物等は各自ご持参ください。(昼食代はツアー代金に含まれます)
- ・ツアー終了後、簡単なアンケートにご協力をお願いします。

<見学先位置図>

